

2023年度 **西澤 哲 氏** の特別セミナー

APCA=The Association  
for the Prevention  
of Child Abuse & Neglect

# 虐待を受けた子どもの 心理療法・治療的ケアについて

子ども虐待領域で活動している心理士は、虐待によるトラウマを積極的に扱う心理療法の質を高め・情報を発信する役割があるように思われる。(子どもの虐待とネグレクトVol.25 No.1より)

**日時:**  
9月23日(土)  
13時30分～16時30分

**会場:**  
大阪府社会福祉会館 301

オンライン 配信は  
ありません



**テーマ・講師**

虐待を受けた子どもの心理療法・治療的ケアについて  
講師: 西澤 哲 氏: 山梨県立大学人間福祉学部 特任教授

子ども虐待の防止・予防とケアのために・・・

**開催日時**

2023年9月23日(土) 13時30分～16時30分

**開催場所**

大阪府社会福祉会館301 (〒542-0012大阪市中央区谷町7-4-15 TEL:06-6762-5681)

**対象者・定員**

子どもと保護者に関わる支援者・専門職 定員: 100名(先着順)

**申し込み期間**

2023年8月1日(火)13時～9月18日(月)11時(定員になり次第締め切ります)

**受講料**

APCA正会員: 2,000円 賛助会員・非会員: 4,000円

**申込  
方法**

受講をご希望の方は、右のQRコードの読み込み又はURLで、**申込サイト『Peatix』**から申し込んでください。ホームページ <https://www.apca.jp> や、LINE公式アカウントからも同じ方法で申し込みます。組織や公費での受講も受け付けておますので、個別のご要望はメールでご連絡ください。

申し込みサイト  
『Peatix』QRコード  
URL:<https://2023-nsp.peatix.com>



**主催: 認定NPO法人 児童虐待防止協会【APCA】**  
電話: 06-6646-4858 FAX: 06-6646-4884  
Email: [manabi-i0189@apca.jp](mailto:manabi-i0189@apca.jp)





APCA  
研修

APCAでは、支援が必要な子どもと保護者が、孤立せず支援者や社会とつながり、子ども虐待を生み出さない社会を作ることを目指して活動しています。  
研修会では、様々な分野の多職種が学びあい、新たな視点や課題解決の糸口を得て、支援内容の向上を目指し、子どもの死亡を防ぎ子ども虐待の予防を目指して開催します。また支援者が孤立せず互いに学びあいつながり合う機会となることを目指します。

## 西澤 哲 氏の 特別セミナー テーマ：虐待を受けた子どもの心理療法・治療的ケアについて

開催日時：  
2023年9月23日(土) 13時30分～16時30分

開催場所：大阪府社会福祉会館 301  
〒542-0012 大阪市中央区谷町7-4-15

講師 西澤 哲 氏

山梨県立大学 人間福祉学部 特任教授  
日本子ども虐待防止学会 理事

西澤哲氏のプロフィール

兵庫県神戸市出身。大阪大学人間科学部行動学専攻過程卒。サンフランシスコ州立大学教育学部カウンセリング学科修士過程修了。日本社会事業大学社会福祉学部専任講師。大阪大学大学院人間科学研究科助教授を経て山梨県立大学人間福祉部教授、2023年より現職。

情緒障害児短期治療施設勤務時代に「虐待を受けた子ども」と関わったのをきっかけに心理療法に取り組む。不適切な養育が子どもに与えるトラウマやアタッチメント障害などの心理的影響と心理療法のあり方などの研究と実践を行い、数々の死亡事件の被疑者の心理鑑定を行うなどの幅広い活動をされている。子ども虐待の問題は、わが国の社会が直面している極めて重要な社会的課題の一つであると現状と課題を多方面に発信し続ける。

【著書】

子どものトラウマ（講談社現代新書）

トラウマの臨床心理学（金剛出版）

子どもが虐待で死ぬとき：虐待死亡事例の分析（明石書店）

子どものポストトラウマティック・プレーイ虐待によるトラウマの心理療法ー エリアナ・ギル著、西澤哲監訳（誠信書房）

オンライン 配信は  
ありません



施設職員です。非常に勉強になりました。施設の子どもの依存しやすい傾向にあり、ゲーム依存、スマホ依存が問題になっています。依存という状態について、改めて理解が必要だと感じました。ケア葛藤、コントロール葛藤など多くの勉強課題が増え、本当にいい研修だと感じました。

### 昨年までの参加者の感想から・・・

ソーシャルワーカーとして従事しています。（心理士、社会福祉士）革命を起こす役割があることを再確認しました。Sさんの記憶に残るケースワーカーが一人もいなかった事。孤独であったことが証明され心が痛みました。研修後、自問しております。まず何が出来るか。今なすべきこと。何なのか、優先順位、整理をしながら取り組みます。本を読みます。

西澤先生のお話はいつもとても面白く、なおかつ自分自身にとって新しい視点に気が付けるように思います。今回も大変勉強になりました。先生のご健康が気になりますが、今後もぜひとも学ばせていただきたいです。

主催：認定NPO法人 児童虐待防止協会【APCA】

〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-14-10 松竹ビル6階C号室

APCA=The Association  
for the Prevention  
of Child Abuse & Neglect